

仙台市における小学生交通環境学習の普及に向けて

－取り組みやすく効果的な教材づくり－

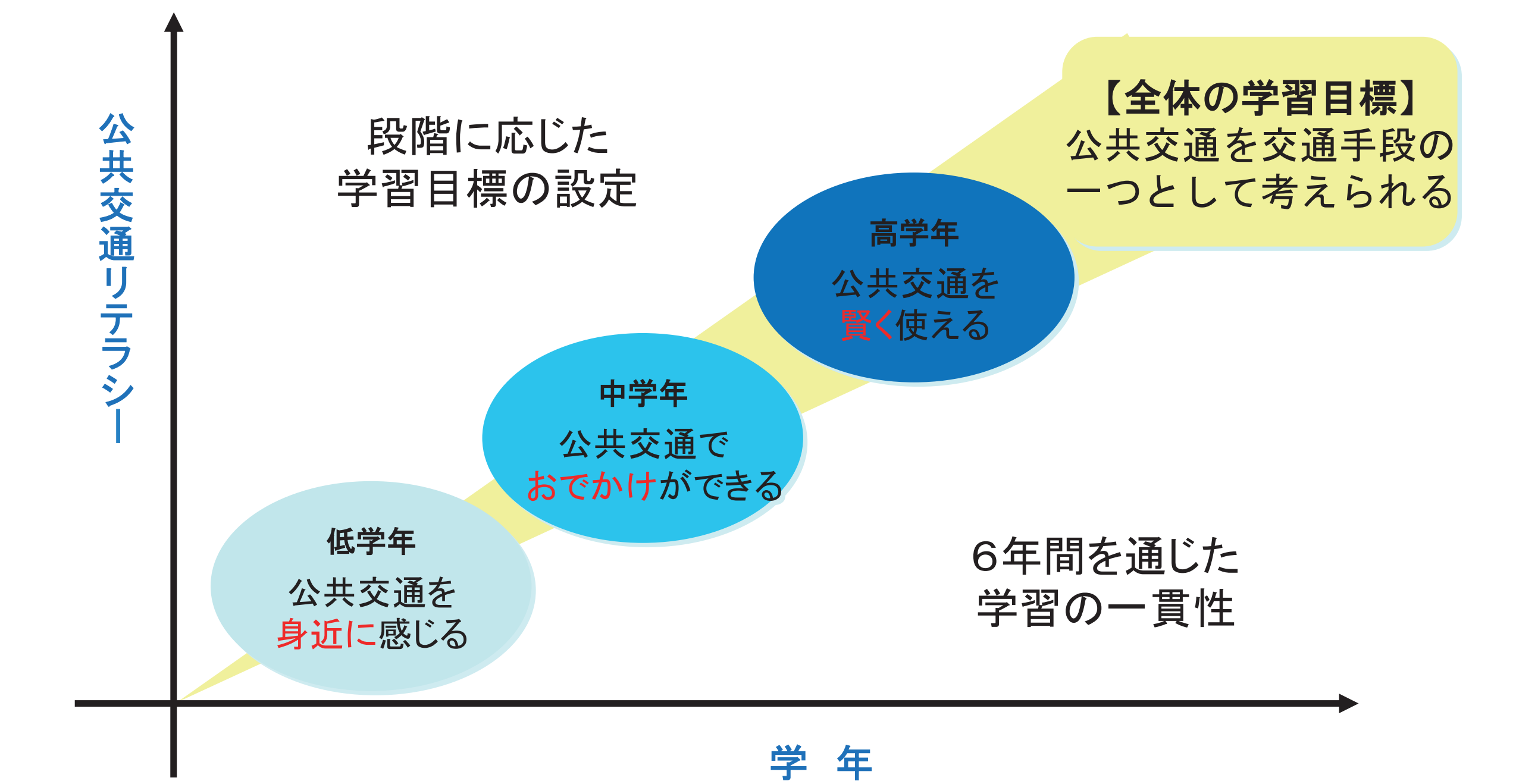
東北工業大学工学部都市マネジメント学科 菊池 輝
仙台市都市整備局総合交通政策部公共交通推進課 五十嵐 大
パシフィックコンサルタンツ株式会社東北支社 安本 賢司

※本取り組みは、交通エコロジー・モビリティ財団のご支援により実施しております

目標と実施方針

●目標

小学校6年間を通しての全体学習目標「公共交通を交通手段の一つとして考えられる」を設定し、小学生の成長過程に応じて公共交通のリテラシーが段階的に向上することを期待し、低学年（1-2年生）、中学年（3-4年生）、高学年（5-6年生）の学年層ごとの学習目標を次のように設定した。



●実施方針

各校の授業計画の中に「取り組みやすく、効果的に」組み込む

小学校では非常に多くの学習プログラムが運用されている実情を踏まえ、新たな教科単元として交通環境学習を導入するのではなく、既存の教科単元と関連付けを行うことに留意し、小学校教諭が通常行っている授業準備等の負担を少しでも軽減することを実施方針とした。

導入校の授業例

実施校・学年	実施日	導入単元	使用教材	実施概要
鶴巻小学校 1年生	事前学習：12/2 乗車体験：12/9	国語 ＋生活	バスノート いろいろなりのもの 紙芝居	国語の「じどう車くらべ」に関連させた公共交通の学習。乗降方法、マナー学習を行い、後日路線バス（貸切）を利用した乗降体験。
広瀬小学校 2年生	事前学習：12/3 乗車体験：12/8	生活	バスノート 紙芝居	生活の「広瀬やさしさたんけんたい」の学習に関連させ、乗降方法、マナー学習を行い、後日路線バス（貸切）を利用した乗降体験を行い、公共施設見学。
鶴巻小学校 3年生	事前学習：2/10 2/15 乗車体験：2/18	社会科	バスノート じこくしらべ ワークシート	社会の「バスで出かけよう」の学習で、乗車方法、マナー学習、じこく調べ（インターネット）を行い、路線バスを使って、見学。
鶴巻小学校 5年生	事前学習：11/24 乗車体験：11/30	総合的な 学習	時刻しらべ 路線図	インターネットの公共交通機関サイトを使って乗車時刻を調べ、それぞれが乗車計画を策定。乗車移動では自宅から各グループが目的地へ移動し、一度集合後、各グループで帰宅。



教材

●「いろいろなりのもの」（事前学習用・PPTにて提供）

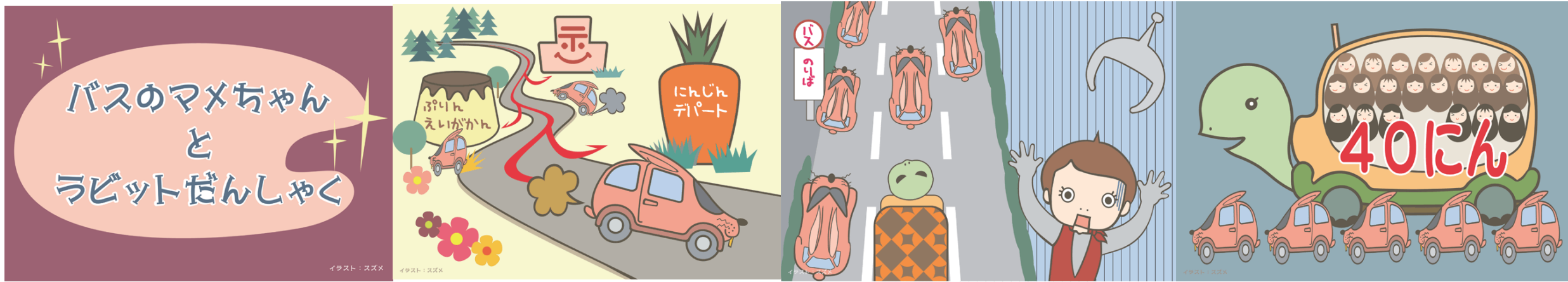


●「バスノート」（冊子にて提供）



小学校教諭6名と校長先生2名とともに内容を検討し、低学年専用のバスノートを作成。「のりかた・おりかた」や「バスでのやくそく」に加え、バスを身近に感じてもらうために「バスたんけん」という内容で構成されている。

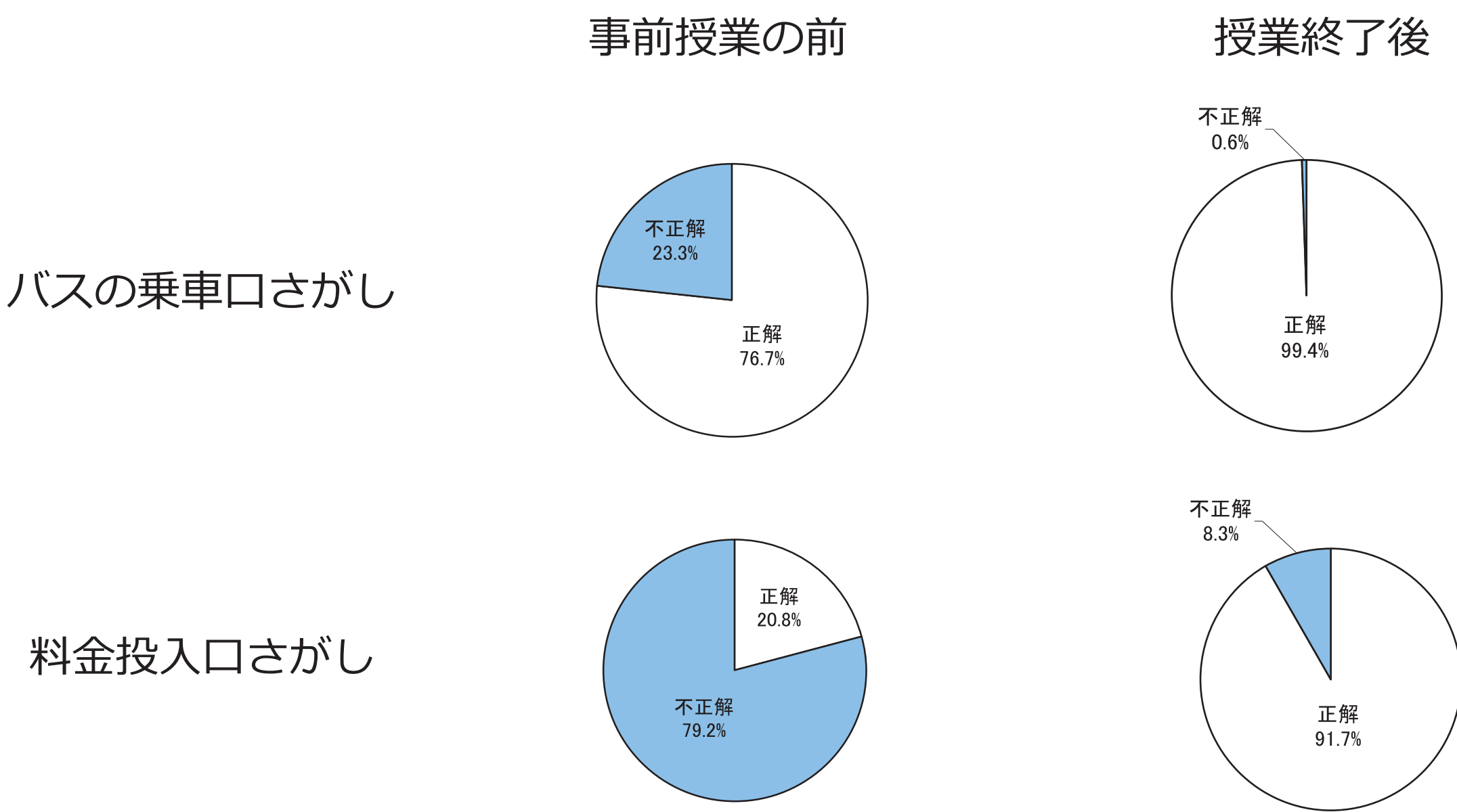
●「紙芝居」「バスクイズ」（バス車内で利用）



児童および保護者へのアンケート

児童に対して、事前学習の前、および一連の授業が終了したあとに、「バスクイズ」を実施した。内容はバスに関する写真・絵等を見せて、1. 入口をさがす、2. 料金を入れる場所をさがす、3. バスの中でやってはいけないことをさがす、である。

また、授業終了後には保護者に対して、「本日の授業内容について、家庭でどのような話をしたか」をたずねた。



●本日の授業で、家庭で子供と話をしたこと

	1.バスの乗り方・降り方	2. バスのマナー	3.バスの種類	4.バスについて	5.バスでのおでかけ	6.その他	7.特に何も話をしなかった
回答数	96	74	38	43	56	58	7
%	70.6%	54.4%	27.9%	31.6%	41.2%	42.6%	5.1%

※その他

「今度バスに乗ってお出かけしよう、という話になりました」「今度ひとりでバスに乗ってみたい、と話していました」「ディズニーランドもバスで行ってみたい、と話していました」などなど。